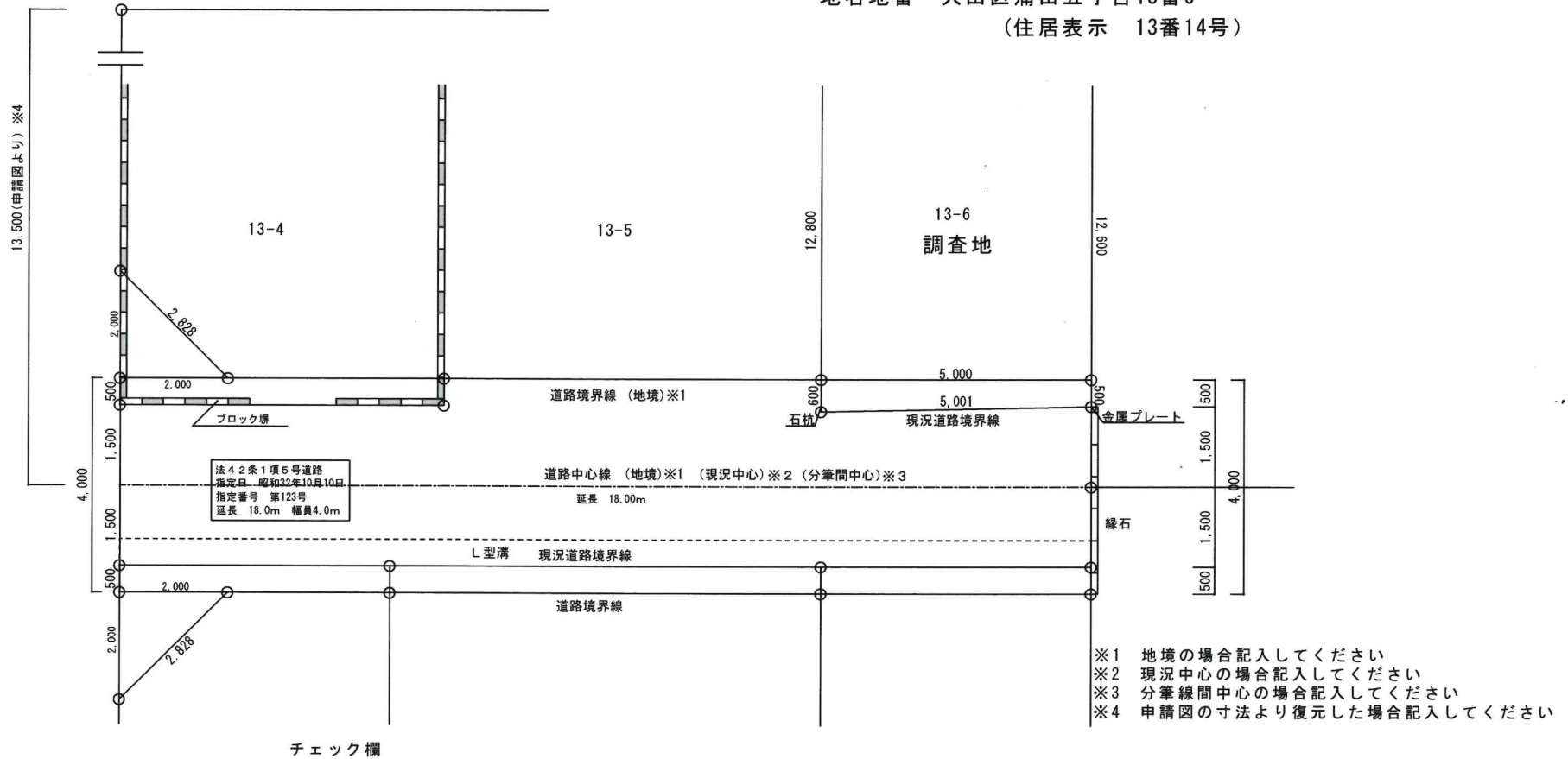


配置図の記入例

調査地
 地名地番 大田区蒲田五丁目13番6
 (住居表示 13番14号)



- チェック柵
- 現況の道路を記入する 地名地番(住居表示)
 境界杭、塀、L型溝等の現況道路の根拠となるものがあれば記入する
 - 復元した道路を記入する(想定) 法42条1項5号の場合は指定日、指定番号、延長、幅員を記入
 道路中心線、又は道路境界線等に復元の根拠記入(地境)(現況中心)等
 現況道路と復元した道路線の位置関係がわかる寸法線を記入
 座標があれば記入する
 法42条2項(公道)で、調査地近隣において区施工による後退整備が行われている場合、
 区作成の道路区域図を基に作図すること。
 - その他 調査地の道路境界線、敷地境界線における寸法を記入